

ぜひあなたも受任者に

原発再稼働は県民投票で——直接請求署名

「原発の再稼働を決めるのは県民一人ひとりで」という思いで、県民投票条例を制定するための直接請求署名運動が全県で取り組まれています。期間は12月27日までです。

この署名では、実際に署名を集める人を「受任者」といい、有権者であればだれでも受任者になれます。この直接請求運動の成否は、どれだけ多くの方に受任者になっていただき、どれだけ多くの署名を集めることができるかにかかっています。

現在、全県で約5,000人のみなさんが受任者として署名を集めてくださっていますが、最終的には2万人の受任者が必要です。

受任者には資格や面倒な手続きはいりません。署名簿の表紙などに自分の名前を記入し、あとは家族や知り合いに署名をお願いするだけ。また、署名簿には10人分の欄がありますが、すべて埋まらなくてもOK。ご家族分だけでも結構です。ぜひ、あなたも受任者として、署名を集めてください。なお、詳しいことは下記の通りです。

署名簿の表紙

東京電力柏崎刈羽原子力発電所の再稼働の是非を問う新潟県民投票条例の制定を求める

新潟県条例制定請求者署名簿

受任者用

受任者が署名を開始する日を記入します。
令和6年10月28日以後の日付となります
令和 年 月 日

新潟県	受任者が自分の市区町村名(まで)を記入してください	後で事務局が第 記入します 号
「郡」は省略で可	市 区 町・村	
署名収集者氏名	受任者本人が自筆で記入してください	
小 計		後で事務局が記入します

10人用
他に20人用もあります

★ 署名用紙は7枚綴りの冊子です。

★ 署名を集める人(受任者)は、まず表紙と5枚目に自分の住所や氏名等を記入します。その後、6枚目の署名欄の最初に自分が署名し、他の人にも署名してもらってください。

★ 署名をする際には、署名をする日の日付、住所、氏名、生年月日を必ず自筆でもら

います。

★ 手が不自由などの場合には代筆ができますが、その場合には、代筆する人の住所や氏名を欄外に記入します。

★ 最後のページに署名の記載例が掲載されていますので、参考にしてください。

日本共産党上越市議員団ニュース

No.849 2024年11月17日

連 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)

絡 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)

先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

ホームページ <https://jcpjoetsugiindan.webnode.jp/>

「もっと地域の声を活かされる議会に」

“ご意見を聴く会” “議員と気軽にトーク” を開催

上越市議会は、開かれた議会を目指す取組の一つとして、これまで議会報告会や意見交換会を行ってきましたが、昨年から装いを変え、「ご意見を聴く会」議員と気軽に「トーク」を行っています。

「ご意見を聴く会」では、市民と議員が車座になって自由に意見を出してもいい、議員はそれを受け取り、議員はそれを受け取り、議員と気軽に「トーク」で、議員が二人ずつ組になって市民のみなさんと少人数でお話を交わします。



7月に行われた際の様子から

7日に名立区で行われた「意見を聴く会」では、参加者から「地域独自の予算事業の予算決定では、地域の意見が十分に活かされていないことを議員はちゃんと知っているのか」「もっと地域の声」が得活かされる議会にしてほしいなどの厳しい声が出されたほか、地域協議会との意見交換の必要性も指摘されました。

推計人口は18万人を割り込み179,451人(9/1現在)

上越市の人口は減少の一途をたどり、推計人口(直近の国勢調査を基準に、出生や死亡・転出入を加減して算出した人口)はついに18万人を割り込みました。

市では2040年の人口を15万3千人と推計していますが、この推計では来年の人口を18万1千人として推計しています。つまり、すでに来年の人口予測よりも減っているわけですから、減少のペースは予測よりも加速しているとも言えます。

人口が減少すると、長期的には税収が減少する上に、高齢化がさらに進むことから、社会保障関係経費等が増加し、市の財政が厳しくなると言われてます。また、財政に余裕がなくなり、公共施設・インフラの老朽化への対応等が難しくなり、一般的に行政サービスの低下を招くおそれがあるとも指摘されています。

しかし、一方で、人口が減少すると、一軒あたりの住居面積が広がり、教育費の負担も減少し、全体的に生活水準の向上が見込まれると唱える研究者もいます。とはいえ、これは都市部での話。上越市に当てはまるわけはありません。

人口減少を食い止めるための、これまでにない効果的な手を、今こそ打たなくてはなりません。